

## 令和5年度秋田大学医学部医学科授業計画

分類：臨床医学 VI (CC2)

授業科目名：消化器外科学（外科学1） 臨床実習（CC2:Gastroenterological Surgery） - 消化器外科臨床実習2 -

対象学年：5年次選択

時間割コード：71644006-08

### 1. 主任教員

有田淳一（教授、消化器外科、6123、オフィスアワー：9:00-17:00）

### 2. 担当教員

有田淳一（教授、消化器外科、6123、オフィスアワー：9:00-17:00）

打波宇（准教授、消化器外科、6125、オフィスアワー：9:00-17:00）

渡辺剛（助教、消化器外科、6215、オフィスアワー：9:00-17:00）

阿部ゆき（助教、消化器外科、6215、オフィスアワー：9:00-17:00）

中川康彦（助教、消化器外科、6215、オフィスアワー：9:00-17:00）

### 3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

#### 1, ねらい（大まかな全体目標）

診療チームの一員として、入院中の患者さんへの診療を通して、将来どのような分野の医師にも必要な外科領域、特に消化器外科を中心とした症候や病態の推論、鑑別診断、検査・治療方針決定などの実践力を習得し、消化器外科医のイメージを獲得する。また、関連する医療倫理、医療安全、EBMについて実践的に学ぶ。

#### 2, 概要（大まかな学修目標）

・診療チームの一員として入院患者を担当し、日々の回診、総回診、カンファランスでの症例提示を行う。（1-1～1-2、4-1～4-7）

・ガイドラインを有効に活用する習慣、診療から生じる疑問に対して仮説を立て、それを検証する習慣を身に着ける。（3-3、4-4、5-1～5-3、6-1～6-2）

・患者さんの年齢、生活背景、既往症などを考慮して、病状、診断に必要な検査、最適な治療を考えることができる。（1-2、4-1～4-7）

#### 1) 病棟実習

各学生は診療チームに4-5週間配属され、指導医のもとで数人の患者さんを担当する。指導医の監督のもとに、毎日、担当患者さんの回診を行い、医療面接、身体診察、検査・治療方針の提案・議論、診療録の記載、カンファレンスでのプレゼンテーションなど、診療チームの一員として実践的な診療を学ぶ。CC1の学生に対する学修補助も行う。

#### 2) 各種検査・手術等の実習

担当する患者さんの検査や手術に参加し、どのように実際の診療・治療が行われているのかを学ぶ。

#### 3, 学修目標・項目

##### 1) 症候・病態 臨床推論（3-1～3-4）

（1）黄疸、（2）腹痛、（3）恶心・嘔吐、（4）食思不振、（5）便秘・下痢、（6）腹部膨隆・膨満・腫瘍

##### 2) 基本的臨床手技（4-1～4-7）

（1）体位変換、移送ができる

（2）胃管の挿入と抜去ができる

（3）尿道カテーテルの挿入と抜去ができる

（4）全身麻酔手術を見学し、介助ができる

（5）診療録を作成する

**3 ) 検査手技 ( 4-2 ~ 4-4 )**

- ( 1 ) 腹部超音波検査を実施できる
- ( 2 ) 各種検査の適応や手技について説明でき、結果の解釈が行える

**4 ) 外科手技 ( 4-6 )**

- ( 1 ) 無菌操作を実施できる
- ( 2 ) 手術や処置のために手洗いができる
- ( 3 ) 手術室におけるガウンテクニックができる
- ( 4 ) 基本的な縫合と抜糸ができる
- ( 5 ) 創の消毒や包交ができる
- ( 6 ) 手術や、術前・術中・術後管理を見学し、介助する

**5 ) リサーチマインド・問題解決能力 ( 5-1 ~ 5-3、6-1 ~ 6-2 )**

- ( 1 ) 担当する患者さんの医学的課題を診療チーム内で共有・理解し、解決する能力を獲得する
- ( 2 ) 振り返りによって、自己省察能力を高める

**6 ) 医療行動科学、医療倫理、医療安全 ( 1-1 ~ 1-2、2-1 ~ 2-5、3-5 ~ 3-6 )**

- ( 1 ) 各種の検査や手術のインフォームドコンセントを理解する
- ( 2 ) 患者や家族への対応について考えることができる
- ( 3 ) 医師としてのプロフェッショナリズム、医の倫理について理解する
- ( 4 ) 各種の検査や手術などの安全管理に関して説明できる

本科目は実務経験のある教員による授業科目です。

**4. 教科書・参考書**

各担当教官と相談すること

**5. 成績評価の方法**

態度（実習中の学習態度）

**6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ**

クリニカルクラークシップガイドの必修事項を確認してくること

毎日、振り返りを行い、疑問点は学習すること

期間中に 2 回のセミナーを予定しています

**消化器外科学（外科学1） 臨床実習**

授業展開	授業内容
第1回 月曜日 [ 8:30-17:00 ] 副題 臨床実習2 担当 各指導教官	8:30- オリエンテーション 南臨床棟3階医局（第1週のみ） 病棟回診・手術への参加
第2回 火曜日 [ 8:30-17:00 ] 副題 臨床実習2 担当 各指導教官	病棟回診・手術・検査への参加 16:00- 外来症例カンファレンス 17:00- 消化器合同カンファレンス（自由参加）
第3回 水曜日 [ 8:30-17:00 ] 副題 臨床実習2 担当 各指導教官	病棟回診・手術への参加
第4回 木曜日 [ 8:00-17:00 ] 副題 臨床実習2 担当 各指導教官	8:00- 病棟カンファレンス、術前検討会 病棟回診・検査への参加
第5回 金曜日 [ 8:30-17:00 ] 副題 臨床実習2 担当 各指導教官	病棟回診・手術への参加